

明けましておめでとうございます。上学区の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は私も社会福祉事業の推進につきまして、ご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、昨年の定期総会にて承認された事業計画に沿って活動推進しているところで、とくに己斐上学区の課題として少子高齢化対策、及び、空き家対策への取り組みを含め、「二十一世紀の己斐を創る会」自主防災会など、また、だれもが安心して住み慣れた



己斐上学区 社会福祉協議会  
会長 國武 訓扶衛

**新年のごあいさつ**

社協だより

# こいうえ

第38号

発行日/平成30年1月4日  
発行者/己斐上学区社会福祉協議会  
会長 國武 訓扶衛  
編集/広報委員会

地域で暮らせる支え合い事業を推進していきます。「敬老の日の集い」「公民館まつり」「いきいきサロン」などの行事も実施いたしました。

引き続き学区の皆さんとの連携を深め、住みよい環境づくりに努めてまいりますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



祝 敬老の日の集い  
主催/己斐上学区社会福祉協議会

**はばたきの里**  
地域に根ざした活動を

理事 吉野 勝彦

はばたきの里は高齢者福祉事業として、利用者と家族、地域の皆様とともに歩み、設立三十五年を迎えました。

現在に至るまで、介護保険制度の導入や改正に伴い、事業を拡大し、より多くの方々から信頼・支持される法人と



**町内会だより**  
日生東町内会

会長 國武 訓扶衛

平成二十三年から開催している、高齢者向け講座「青空シニア教室」(町内会主催)は、今年で六年を経過しました。

「地域包括支援センター」のご協力をいただき、認知症予防・転倒予防などの健康体操を毎回専門家の先生に来ていただいて開催しています。

して努めてまいりました。また、設立当初から開催している、地域の皆様に参加していただき行なう「夏祭り」や「芋煮会」などの行事では、喜びの空間を来園者の皆様と一緒につくることで、毎年多くの笑顔でにぎわっています。

法人の理念である「ふれあいとやすらぎ」を全うし、古き良き伝統を継承していくことが私どもの使命であり、これからも皆様と手を取り、地域に根差した活動を展開していきたいと思っております。



◆編集後記

これからも社協だより「こいうえ」は地域の情報発信の場にしていきたいと思っておりますので、ご意見・ご感想等がございましたら事務局までお願いします。

今後とも、己斐上学区社会福祉協議会へのご協力よろしくお祈りいたします。

事務局

当町内会には集会所がないため、公園で青空のもと、気候の良い三月下旬から六月上旬、九月下旬から十一月上旬に、合わせて十回程度開催しています。年間十回と少ない開催ですが、その都度分かりやすい資料と説明をしていただき、各家庭で好きな時、好きなだけ、習慣としてできるよう工夫していただいております。今年九月からは、七十歳以上の参加者にいきいきポイントが付くことになり四十名前後の方が楽しそうに受講しておられます。(雨天中止)

なお、一人でも多くの方に参加して健康になっていただくようポイントのほかに、毎回、参加者全員に台所洗剤、ごみ袋などの家庭用品を進呈しています。

**己斐上女性会**  
楽しく心と体を健康に

会長 山口 豊子

元気の出る会は、今回も健康運動指導士 大背戸まりこ先

を広げて行くことが、子どもたちのためにより良い活動につながることを信じて精進してまいります。

今後、学校そして地域と協力して、子どもたちを見守り育てていけるように努力し、さらなる地域活動の一端となるために活動をしていきたいと思っております。

今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお祈り申し上げます。



**己斐上母親クラブ**  
子育て支援

会長 大下 素美

己斐上母親クラブでは「食育にこにこ隊」として子ども料理教室の支援をしています。

生のご指導で、楽しく筋膜リリースをメインに学びました。体のゆがみを戻して、肩こり・腰痛を改善する体操、自分の身体がリラクセスでき、安定した姿勢の大切さを知り、ゆつたりと笑顔で体験できました。定員を超える参加者で、地域で取り組む健康講座の大切さを感じました。

立って歩ける健康寿命に大切な三つの柱、「運動・栄養・社会参加」で、心も体も若々しく元気で過ごせるよう、女性会もさまざまな学びとともに、地域に役立つ仲間づくりを通し活動を続けます。



**己斐上地区青空協**  
もちつき大会

会長 山下 正司

十二月三日(日)、子どもたちとその親を対象とした、年の瀬恒例、第二十八回ふれあい「もちつき大会」を開催しました。去年はテントの中で餅つきでしたが、今回は天気に恵まれ、にぎやかに開くことができました。

「つくってたべようおいしいごはん」の活動名で己斐学区の子どもたちに食育活動をしています。

七月二十七日(木)お弁当づくり・スイカ割りを行いました。この企画は毎年大人気で男女合わせて二十人の参加がすぐ決まってしまうました。自分の体にあつたお弁当箱に、みそじゃがバター・魚のカレイムニエル・ピーマン油あげいため・オクラマヨスランプル・レタスもみ・ごはんを色どり良く詰め込んで

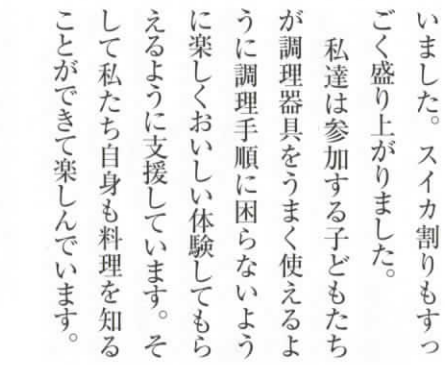


参加申込人数百四十八名(児童+親)。主催関係者二十数名で総勢約百七十名。二升餅を十臼つき、女性軍中心でもみ、七輪で焼き、お鍋汁を注いでいただきます。日当たりの良いグラウンドでいただくお餅は、冷たい風も心地よくとて

おいしゅうございました。

二十八年間(途中一回お休み)続くこの行事に、「来年はもっと多くの児童たちが、また卒業生たちが参加してくれと」と、思っています。

いつもお手伝いしていただく地域の方々、PTA(おやじの会)、育成協、児童館、校長・教頭両先生、皆様お疲れさまでした。そしてありがとうございました。



◆編集後記

これからも社協だより「こいうえ」は地域の情報発信の場にしていきたいと思っておりますので、ご意見・ご感想等がございましたら事務局までお願いします。

今後とも、己斐上学区社会福祉協議会へのご協力よろしくお祈りいたします。

事務局

当町内会には集会所がないため、公園で青空のもと、気候の良い三月下旬から六月上旬、九月下旬から十一月上旬に、合わせて十回程度開催しています。年間十回と少ない開催ですが、その都度分かりやすい資料と説明をしていただき、各家庭で好きな時、好きなだけ、習慣としてできるよう工夫していただいております。今年九月からは、七十歳以上の参加者にいきいきポイントが付くことになり四十名前後の方が楽しそうに受講しておられます。(雨天中止)

なお、一人でも多くの方に参加して健康になっていただくようポイントのほかに、毎回、参加者全員に台所洗剤、ごみ袋などの家庭用品を進呈しています。



**己斐やまなみ町内会**  
副会長 山本 昭  
火の用心！カチ！カチ！幸  
せをみんなで守ろう火の用心！

来年は、晴天の下で行われ  
ることを、祈っています。

**緑ヶ丘町内会**  
会長 田井 嘉彦  
己斐緑ヶ丘町内会では、十  
月十五日(日)に秋祭りを行  
いました。残念ながら、雨天  
となり、子どもみこしの練り  
歩きは中止としました。



カチ！カチ！

夜の帳が落ちた午後八時半、  
団地に大きな掛け声とともに拍  
子木を打ち鳴らす人達が現れ  
ます。夜回り活動をする一団で  
す。どこか懐かし、昭和の響  
きがする夜回り！  
都会では、すでに姿を消し



**夏まつりの開催**

今年の夏まつりは、去る七月  
二十九日(土)に行ないました。  
今年も「基町幸基会」総勢十二  
名の皆さんによるチンドンと大  
道芸でオープニングを飾ってい  
ただき、児童を対象としたグラ  
ウンドゴルフのホールインワン  
大会、恒例のビンゴゲーム、打  
ち上げ花火、噴水花火などに  
二百五十名を超える皆さんのご  
参加をいただき大いに盛り上が  
りました。

屋台コーナーは、むすび、焼  
きそば、鶏のから揚げ、枝豆、  
缶ビールなど(町内会担当)か  
き氷、フランクフルト、缶ジュ  
ースなど(子供会担当)焼き鳥(ソ  
フトボール同好会担当)といず  
れも好評ですべて完売しました。

**悠々会の開催**

平成十七年から始めた、三  
世代の交流を目的とした「悠々  
会」も今年で十二年目を迎えま  
した。今年は二回(雨のため一  
回中止)、公園でミニグラウンド  
ゴルフ大会を実施しました。(用  
具の一部は茶臼町内会から借  
用)児童、父兄、お年寄りの皆  
さんが、くじ引きで五、六組の  
混合チームに分かれて対抗戦で  
す。(ささやかな景品あり)課  
題は、児童が減少している上、  
子ども会に入会されない方が  
年々増え、児童の参加者が少な  
くなってきていることです。



**茶臼台町内会**  
桜まつり

福利厚生部長 金田 守功

**大迫園地町内会**

**町内会の活動**

会長 倉沢 由美子

おおよそ四百世帯を抱える大  
迫町内会は年三回「大迫だよ  
り」を発行し、町内会行事や  
身近な情報を全世帯に広報し  
ています。

四月発行の第一号トピックス  
の内容は、今年度の総会で新  
しく承認された議事報告です。  
中でも七十才以上全員に配布  
されていた「敬老の日お祝金」  
が予算の見直しで一世帯一名に  
決まり百八十名に配布された

経緯と併せて子育て世代の支  
援に小・中学校の「入学祝金」  
がそれぞれ八名、計十六名の  
新一年生に配布された報告記  
事になりました。

八月発行の第二号の内容は、  
高齢者「いきいきポイント事  
業」の開始に伴い町内会の登  
録団体と問い合わせ先を紹介  
したことでスムーズに運営がス  
タートしました。

毎号定番の記事は、大迫町  
内会の新しい仲間に加わった  
赤ちゃんのお名前紹介です。  
ご近所の皆様からの情報で平  
成二十九年度生まれの赤ちゃ  
ん(十二月現在七名)にお祝  
い金を届けました。

平成二十七年から始めた「大  
迫だより」もほぼ定着し、これ  
からもA3紙面いっぱい情報  
提供をしていきたいと思いま  
す。  
ともあれ、赤ちゃんから高  
齢者世代までの大所帯、高齢  
者世代からは「経験」を子育  
て世代からは「パワー」を子  
ども達からは「元気」をそれ  
ぞれ上手に取り入れて、活気  
のある町内会作りを目指して  
います。

**己斐園地町内会**

**グラウンドゴルフ親睦**

会長 山野 為義

十一月三日(祝)今年最後の  
町内会行事となる、グラウン  
ドゴルフ大会を開催しました。  
本年は、当初予定の十月  
二十九日(日)が雨で順延と  
なり参加者が昨年より少し減  
となりましたが、準備した賞  
品の獲得をめざし、楽しい中  
にも上達した技術を競い合い  
ました。



今後は参加者の増加と、各  
年代の人の参加を積極的に呼  
びかけ活性化していきたいと  
思います。

そして今年最後の行事、餅つ  
き大会。子どもたちも朝から参  
加して一緒に餅をつき、ぜんざ  
いにしてみんなでおいしく食べ  
ました。

**明山台町内会**

**あきの宮島散策へ**

会長 末田 玲子

十一月六日(月)、婦人会の  
皆さんで宮島散策に行つてき  
ました。見ごろには少し早め  
でしたが、色づき始めた紅葉  
は大変風情があるものでした。

宮島に渡り、まずは錦水館  
にて名物の牡蠣や穴子飯をい  
ただきながら、皆さんと会話



**閑静園町内会**  
子どもたちも  
積極的に参加!

会長 望月 照己

初日の十一月一日は、青年部  
のメンバーや役員そしてお年寄  
り達十数人が、アップダウンの  
続く団地の大路・小路を約一時  
間かけて回りました。この活動  
は、スタートから四年、十一月  
と十二月の毎週水曜日、町民に  
防災を呼び掛けています。

毎年、夏祭り、秋祭り、餅つ  
き大会を行なっていますが、子  
どもたちも積極的に参加してい  
ます。夏祭りでは、公園での練  
習の最終日に、早めに終えてた  
こ焼きパーティーを行いました。  
当日は、踊りながら射的の



ゲームコーナーを担当したりし  
て、祭りを盛り上げました。  
秋祭りでは、今年も低学年と  
高学年に分かれ、雨が降りまし  
たが子ども神輿を練り上げなが  
ら町内を廻りました。その後、  
パーベキューをして交流を深め

を楽しみました。

その後は厳島神社、紅葉谷公園、山辺の古径、ロープウェイでの空中散歩等、自由に散策をしました。お土産はもちろん、もみじまんじゅう。それぞれの宮島を楽しみ、笑顔いっぱいの日でした。

### 己斐上三区町内会

会長 吉川 通弘

三区、四区町内会で始めた百歳体操も十二月で一年六カ月になりました。毎週四十人程度の参加があります。現在己斐上学区の四集会所で百歳体操が開催されているそうです。

己斐上集会所では、毎週水曜日の九時から十時の一時間で開催しています。最初は、会員の皆様に飽きないよう楽しく体操を行なうことができるか不安でした。高知市のいきいき百歳体操と広島市のカーブ広島百歳体操のシヨートバージョンのどちらかを基本として、約三十分程度重りを付けた体操をしています。



その後の三十分を、広島市、高知市のかみかみ百歳体操しゃきしゃき百歳体操各十五分程度。ごほう先生の健康体操十種類各十二分程度、思い出の歌で高齢者イキイキ体操四種各八曲で十五分程度を組み合わせて、いろいろとパターンを変えて体操を行なっています。

また、ボールや新聞紙を丸めた棒、タオルを使った体操、認知予防体操を交えて楽しく体操を行なっています。

九月からは、広島市の高齢者活動いきいきポイント手帳ができて他地区でも開催される場所が増えるのではないのでしょうか。

### 己斐上四区町内会

#### 楽しかった 町内夏まつり

会長 大下 隆晴

毎年恒例の町内夏まつりが子ども会、老人会および女性会との共催にて七月二十九日己斐上第五公園にて盛大に開催されました。

当日はあいにくの小雨模様で開始を三十分遅らせました。雨も上がり開催宣言ではじ



### 子ども会育成協議会

#### あるけあるけ運動

会長 勝兼 賢美

十月九日(祝)体育の日にあるけあるけ運動が開催されました。午前九時己斐上小学校の運動場に八十六人の参加者が集まりました。社会福祉協議会吉川副会長のあいさつで始まり、体協の役員による諸注意、ストレッチ体操をしました。さあ、準備はできました、いよいよ役員さんを先頭に竜王公園に向けて出発です。車に気を付けて、ワイワイガヤガヤ楽しく歩いていきます。

竜王公園では子ども会の役員による宝探しやジャンケンゲームを楽しみました。大人も子ども



もも一生懸命石の割れ目や木の根っこなど宝(抽選券)が隠れているところを探しました。その後はみんなでジャンケン列車ゲーム、長い長い列車ができました。記念写真の後には、茶臼台公園を目指してもうひと歩き!ゴールまであと少しです。

茶臼台公園では参加賞のパンと飲み物が配られました。おなかをすかした子どもたちはすぐにパンをほおぼっていました。そしていよいよ抽選会。宝(抽選券)を持っている子どもたちはドキドキ。自分が持っている抽選券の番号が呼ばれ

### 中学校PTA

#### PTA活動報告

会長 竹内 美沙

己斐上中学校は、今年度総計百九十二名の生徒たちで「豊かな心を持ち、自主性のある、たくましい人間を育成する」を教育目標にスタートしました。

入学して間もなく新一年生は野外活動、三年生は職場体験と初めて社会に携わり地域内外の多くの事業所の皆様にお世話になりました。今年で第三十回を迎えた体



育祭では、どの学年も力の限りに競い合い、迫力のある「上中ソーラン」も演技してくれました。

七月に行なわれた心の参観日には、広島赤十字病院から四人の助産師の方をお招きして「かけがえのない命、自他の命を大切にしよう」という内容で、命の大切さを学ばせていただきました。

己斐上フェスタも今年で三十三回、子どもたちの合唱は真剣そのもの!また、初の試みで朝日学級の皆さんが披露してくれた和太鼓は校内に力強く響き渡りました。

部活動も個人・団体と高成績を残し、努力がしっかりと結果につながっています。十二月は二年生の待ちに待った修学旅行です!

さまざまな活動を通じて、学校、家庭、地域の皆様とともに協力しあうことの大切さを感じています。今後も、子ども達がより良い学校生活を送れるためのPTA活動ができませんよう、引き続きご協力よろしくお願いいたします。

### 小学校PTA

#### PTA活動報告

父親委員 中山 善夫

本年度、PTA会長が決まらず、前会長を会長代行とする新たな形をとりました。児童数の減少、共働きの家庭、PTA活動の負担など、さまざまな要因が考えられます。PTA執行部の対応として、副会長を増員、その中の二名を男性としました。さらに、父親委員長も加わり、会長の仕事を執行部全員で負担することにしました。

この流れを学校に浸透させるために、各クラスに周知徹底してもらい、さらに、父親委員の会議を行なうことで、情報の共有化を図りました。

八月に小学校駐車場にて、おやじの会主催のそうめん流しを行ないました。例年にくらべ、子どもたちの参加が多かったのですが、竹の加工、遊びの準備、会場設営など、スムーズに行なえませんでした。これは、お父さん方の協力のおかげです。改めて、父親のパワーの凄さに感心しました。おかげで、集った子どもたちも楽しい一日を過ごすことができました。

十月の運動会では小学校近辺の駐車禁止表示設置、保護者参加競技を行ないました。さらに、十一月のやまびこ祭校祭においては、駐車禁止表示設置に加え、食バザー、あそびのコーナー等も行い、多くの父親がPTAの行事に関わることができました。新たな、PTA執行部の体制となりましたが、このPTAの形として活動を深めて輪